3 de Abril de 1925 N.416

Nippak - Shimbun

Caixa 375 S.Paulo Brazil
Director Sack Miura

日伯新聞

伯國 聖市
エルネストデカストロ百十八番
郵函 三七五
發行所 日伯新聞社
本紙定價
壹ヶ年 貳拾五ミル
半ヶ年 拾二ミル

三度び 邦醫留學生に就いて

目下リオに來ておる邦人醫師を外務留學生は卒業後はデスクを一臺あてがへばそれし間に合ふのであるが醫者の方はそうは行かない、必ず之れに元手を出してやらねば商賣にならぬ。

素より醫者のことだから全然何も持つて來てないとは云へぬ留學生も去年末に何れも皮切りの試驗を受け或者は九分九厘迄合格し或者は年賦なしくづしの形になつたが、何れも熱心に勉強してる風だから茲一二年の內には合格して伯國で公然開業し得る資格をとるものと見なければならぬ、サテこれが合格して資格を取つた後に於いて我政府は之をどういふ風にするか即ち彼等が合格後の政府用意如何が問題である、吾人は重ねて之を論するの必要を認める。

若し我政府の爲す所が留學費用は三年間出してやる、合格後は政府指定の地に於いて開業すべしと云ふにあつて毫も其他を顧みないのならば洵に以て變哲もないものである、何となればそのが當然であつて何省の爲す醫者は資格を取つただけでは商賣にならない、開業するからにはそれ相當の元手が要る、檢溫器一本聽診器一ッで突放し、サア開業せろと迫つて見ても兒ても開業出來る譯のものでない、必ず之に相當な醫療器械をあてがふか、合格後落付く可き病院でもなければやれそのものでない日本の他の歐米留學生は何れも病院とか大學とかゝに派遣されたもので、修業後歸つても落付く可き巢がある、伯國のそれは巢がない、此點を考へるとどうしても開業するに足るだけの元手を出してやる必要がある、現に大使館領事館などが預つておることになる、それで吾人の考では語學に於て第一問演說をなし一般を一臺あてがへばそれし間に合ふ樣な窮屈なことをせず、單に費を論じ久內を臣及び專制政治の試驗を受け或者は九分九厘迄合格し或者は年賦なしくづしの形になつたが、何れも熱心に勉強してる風だから茲一二年の內には合格して伯國で公然開業し得る資格をとるものと見なければならぬ、サテこれが合格して資格を取つた後に於いて我政府は之をどういふ風にするか即ち彼等が合格後の政府用意如何が問題である、吾人は重ねて之を論するの必要を認める。

若し我政府の爲す所が留學費用は三年間出してやる、合格後は政府指定の地に於いて開業すべしと云ふにあつて毫も其他を顧みないのならば洵に以て變哲もないものである、何となればそのが當然であつて何省の爲す醫者は資格を取つただけでは商賣にならない、開業するからには卒業後立ち行く樣にしてやる

▲最近電報▼

◉陸軍々備縮少

陸軍省の發表する所に依れば日本陸軍は歩兵十六個聯隊騎兵砲兵各四個聯隊を廢し現在兵力の五分の一を縮少すべしと、（東京）

◉横濱の復興祭

一昨年大震災の爲め全滅せられたる横濱港は最近略復興の業成りたるを以て市民は歡喜ち餘り目下復興祭擧行中なり因に本日迄の復興費用は其額一百七十万磅に上れりと（横濱三十日）

◉勞働黨出現か

當地國際勞働局に達したる日本よりの情報に依れば茲數ヶ月中に日本には一大勞働政黨出現すべき見込因に該黨出現の機運を促進せる最大原因は普選案の兩院を通過せるに在り組織後は純勞働黨としての主義に一貫し恐らく日本政界に一異彩を放つに至るべく尙該勞働黨は知識階級と勞働諸團体との二要素より成ると（ゼヂバ）

◉英海軍と日本

海軍政務官ダヴキソン氏は下院に於て質問に答へて曰く英國政府は其歳入の百分の七を海軍費となすに過ぎざるに日本は百分の十五を充當しおれりと（倫敦）

◉農商務省分れる

豫て決定せる如く從來の農商務省は四月一日より農林、商工の二省に分るゝことゝなり農林大臣には高橋是清氏就任し商工大臣は當分農林大臣之を兼攝すると（東京）

▲内外雜報▼

サントス港の滯貨處分問題

近時サントス港に於ける輸出入貿易殷盛に赴き集散貨物の異常なる增加を來せるに反し內奥地との聯絡を扼せるサンパウロ鐵道の運輸能力は何時かなる之に順應するの氣配なく依然として舊狀を持するに過ぎざるを以て滯貨は益々激增し爲めに屢々之が善後策につき政府當路者に請願する所ありたるが遂明か奇遂に貨物自動車會社を新設して之が緩和を企圖するもの民間に起りたるも此とて彼の尨大なる滯貨を消化するに足らず商工業者の迷惑一方ならざりし所最近に至り當局は緩和の一策としてサントス港の滯貨を再び船便に依りてリオ港へ廻送させ其所より中央線により聖市へ送る計畫を樹て既に中央鐵道に於て之が專用貨車其他運送に必要なる準備に忙殺されおり遠からず實現の運びに至る由なるが其曉には幾分此難問も緩和さるべく期待さる

◉駐露大使館開設

二十三日佐藤公使モスコー着直ちに帝國大使館をサボイホテル內に開設爾今在ソヴキエット駐在帝國大使館と稱す

◉貴族院改革

貴族院令の改正は左の通り修正同院通過

（一）官職議員全部削除學士院互選議員は原案の儘

（二）多額納稅議員は道府縣にて最高納稅者百人中より二人又は二百人中より三人互選定員六十六名右にて有爵議員と無爵議員と同數（大使館着電）

◉棉花取引監督官任命

近年に到り聖州內に於ける棉花栽培は非常なる隆運に赴き今や珈琲に亞ぐ重要生產品として目視さるゝに至りたるが其取引の上に於て往々にして不正行爲を敢てするものあり之が爲め聖州棉の聲價を失墜するの惧れなしとせず爲めに農務大臣ヨゲルカルモン氏はショゼ、ダンタス氏を監督官に任命して聖州に駐まらせ特に棉花取引上に關する監督をなさしむることに決した由

◉フエジョン在高

一時品不足の影響を受けて俵に つき百五十ミル以上に騰貴したる豆も收穫期の終りに近づかれとする今日此頃よりの移入品と相俟つて在庫高も相當潤澤となり最近市穀食局が市內各內外の該品取扱商店に就て調査したる所に依れば市內に現在するもの八一、八五五俵外に運送中のもの二〇、〇〇〇俵合計一〇八五五俵の多きに達して居る

▲此間マニラ丸で再渡航ッ毛利高義が別嬪の女房を宿屋に殘して獨り旅をしてた時のことそうな▲女の隣室には新來の坊さんらしい若い男が泊つて居たとか▲すると坊さん亭主の居ないのを見すましたものじやで嘘や淋しかとうと誤魔切にも藏夜鯖カレー夜這ひ……ではない謂爲にと出掛けたものじやげな▲女性はありがたく御釋迦さんの口說を聽くどころか亂暴するなら聲を立てますよで坊さん敗亡其夜は音なしく引下つたそうな▲亭主の毛利旅行から歸つて來てフンガイせまいことか青筋を立てゝ力み返つたが別に決鬪を申込みもせず女房をつれてサツサとソロカバナ線に行つて什舞つたゲナ▲坊さんそんなことは知らないかゥ又候或夜丑滿頃にボルタをコツ〳〵▲所か今度は他の客が居たので翌朝其客はケゲンな顏『昨夜ワシの所へ誰だか夜這ひに來おつたよ』

尋人廣告

原籍　神奈川縣橫濱市青木町七字松本一五五八　秋山直次

原籍　福井縣坂井郡鷹巢村濱住一八　家長　山本善松　外家族三名

右至急要件アリ現住所御一報相煩度候

海外興業株式會社　移民部

新荷着廣告

新荷は皆樣平素御入用の各種日本品で御座います、久しく中止して居りましたが今度再びお取次を始めました、左は差詰め着しました品々のみでありますが書籍類其他各種各樣の日本品は每船續續到着の豫定でご座います、不相變御贔負を願ひます

化粧並藥品　ライオン齒磨、ミツワ香袋、仁丹（大小）、中將湯（大小）、實母散、大學目藥、勞働目藥、もぐさ、井筒油、ミツワ石鹼、御園クリーム、オペラ紅、クラブ紅、御園練白粉、美顏練白粉、ポマーダ、金鶴香水

食糧品　小具、時雨蛤、松茸、鰻、筍、日本橋漬、青豌豆、白瓜、旭奈良漬、（以上罐詰）白瀧、鹽辛、雲丹、乾そば、切昆布、白髮昆布、數の子、わかめ、椎茸、乾海苔

金物類　曲尺、鋸尺、鋸尺二、柄付斧、信濃鎌六寸、同七寸、同八寸、背負噴霧器

種物類　時無大根、練馬大根、宮重大根、早生櫻島大根、聖護院大根、黃金蕪、聖護院蕪、午蒡、三尺胡瓜、青大胡瓜、極蔓細なす、大長なす、佐土宗なす、臺無豌豆、莢豌豆、山東菜、躰菜、蓬連草、白菜躰菜、千筋躰菜、朝鮮白菜、琉球白菜、早生甘藍、大王甘藍、除虫菊、京菜

尙弊商會は內地御在住各位の御便宜を計る事を主眼としまして農產物其他一切の商品の委托販賣並に農具、種物、食料、藥品、雜貨等御買入のお世話をも致しますからご遠慮なくご用命の程を願ひます

大正十四年三月二十七日

サンパウロ市　サンベント街六八A

藤崎商會

郵函　三四四

土地賣却　理想的珈琲栽培と雜穀耕作

位置　ノロエステ線ビツーバ、ペンナポリス、ミグルカルモン各驛、リオ、プエイオ、リオ、ナビリーサ山脈地に至る總面積三千二百四十三アルケーレス（コロニア、アントニオ、ピメンタ、デ、バッデユバ氏の所有地にして低地四百米突より、八百米突に至る場所）栽培し好適し場所地券譲渡は　般肥沃と保證すと處下さる

距離　三方に交通を有つこゝろて所に依り多少の遠近のあれども、目下道路開通に着手しつゝあれば、之が出來上れば該賣地は停車場まで十四キロの距離となるべし

地味　肥沃にして珈琲栽培並に雜穀の耕作に最適地で處々に　ペローバ、セードラ等茂り土質肥沃を物語りてゐる

地區　割は一アルケーレスを最低限度とし其以上何程にても御希望に應ず、地券は御購入と同時に於て登記いたします。

地價　は遠近高低に依り一定しませんが一アルケール三百五十針以上六百針にして、支拂方法は現金拂ひ及年賦拂ひ（二、三ヶ年）の二種とし、現金拂には多少の割引をする

申込所　ノロエステ線グワランタン驛前ビアジャンテ旅館（郵函壹壹壹番）國崎重次

同線チビリーサ驛（郵函貳）渡邊傳右衛門

同線ペンナ驛　竹澤松廣　上野新

四家族乃至六家族のマンジオカ栽培者募集

一、面積四十七アルケーレス　價格七十五コントス
一、初年拂込二十コントス乃至四十コントス二十四
一、十五アルケーレスのマンジョーカ成熟濟
一、八千本珈琲樹　五年及三年樹
一、牧場十五アルケーレス
一、板小屋一軒
一、馬車二臺及十四頭のブーヨ
一、二輪の水車（マンジオカ及フバ製粉一日三叺）一台

右の土地と完備せる諸器械とを日本人諸君に譲渡して共に晒普に浴したいのです、御希望の方は四月一杯まで御來談下さい

契約は間崎氏の事務所で致します

EST. PROMISSÃO
ADIB BECHARA

▲創作▼

都に出てから

(六)　とき雄

其所は下級勞働者の通ふ所である。可成り高い階段を上つて廊下を通つてサーラに出ると賭場がある。正面には親元が陣取つて一枚〳〵カルタをメクつて左右二場所に置く。左側は張子の取分で右側は親のである、メトザを取り圍んで數多の張子は思ひ〳〵にフキーンヤと稱ふ陶器製の碁石の如きものを張る。之がカンビスタと稱する賭場である。

戸塚は這入ると直ぐ例のフキシャを求めて『ブ・ロ』と呼ふと、白いのを二個投げた。

「戸塚君、夫は何の事だ」

「ブーロか、ダブル事」

「今一つ　一の隅に張つたのは？」

「此は一、二、七に張つた事になる。兎に角此の樣に張ると對角の奴だけ除けて、他の三つに張つた事になるのだ。」

「チエッ、仕舞つた。」

今戸塚が張つた二個の白いのは親が浚つた。戸塚は澁面造つて靜かに眺めて居た。

「君其二に掛けたのは」

「ア、是はコルタードと呼んで、一と三に掛けたのだ。コルタした札が前後のに張る事になる」

「其の、三四の中に入れたのは兩方に成るのだ」

「さうだ、斯うして張るとね、二三八九の四ッなんだ。」

「彼の十の向ふのは」

「十一七の三つだよ、一の向ふへ置いても同じだ…畜生！又やられた。ヨシ今一度だ…ナッ又か…此の宜い事六回も出てる」

戸塚はもう夢中であつた。

「宜い、今一度置かう、危いから半分取らう、仕舞つた全部置けば宜かつたのに、そうだ…安心〳〵、君珈琲を飲まない？」

「一体しっ、だ」

「ヒハよ、此所のものは何でもだ。僕は煙草を貰はう…ヤッ又か、もうこれッきりだ。」

戸塚はカン〳〵になつて怒つて居る。勝負が一回終ると所々廊下で同じ會話が始まる。『俺は六ゴシックと四百取り損ねた五が七度も出た。置かうと思つたけど子ッサンスを取らせし…此所のカルタは張り惡くて仕方が無い、もう白ミルスッちやつた。六番へ行かうか。」

賭場にはよく事があつた。室内は蒸し返へる程暑かつた。

「君、行かう、慘々だ、電車賃を貰つて來やう君何を見てる。計？何所の賭奕場に時計なんかあるものか」

戸塚は金が無くなるとよく賭奕場に行くが、恭二は今其理由が判つて來た。そして狸につまれたやうな氣がして外へ出た。世は引切りなしに活動して居た。

「例のヨルゴはもう止きう、すつかり氣を惡くしちやつた。三十九番が來たよ、歸らう」

常夏の國の冬は短かい、何時しか風和かな春が來た。春と忽ち逝いて暑い〳〵夏が來た。道行く人は、皆薄い夏衣に更つていつた。賭奕に身を崩した恭二は、靴は破れ、服は綻び、帽子は垢染んで彼の姿〳〵四季はなかつた。そして只世を呪つた。世を觀る眼は野氣て、卑しい嫉妬的で、美しい現實の何物も味ふに由なかつた。

恭二は或る日手紙を受取つた兄の近況に付き御相談致し度き儀有之候に付き、近日中に上聖致す可く候

出し主は吉崎慶一であつた。吉崎慶一は恭二と同郷で、彼とは俱に將來を契つて兩人は共に渡來した親友である。

▲日伯歌壇▼

誰ぞ

星兒

光まぶしき
白壁と青磁の
色彩明るき
ゴシックと
ルネッサンスを
とりまぜし
海邊なる建築
ひろき庭
青綠深き樹蔭
に隱見して
晝の陽
ひとり煌めく。

かゝるとき
洩れ樂の音
妙朗らかに
葉末を顫はせ
徐閑さまよふ
歌ふ主、誰ぞ。

葡語夜學校

此れ迄吉田氏方で繼續して居ましたが、我が學校は今回カリザ町ペチニンガ街（テアトロムニシパルの前通）二十番に移轉することになりました。

來四月からは同じく師範校出身にして目下コレジオノ教授をし居るパウロ・ラベロ氏が月水、金の三夜、七時半から八時半迄正式な葡語を教授されます。希望者は至急同所に御申込下さい。月謝は月十五錢。

因に私は向ふ二ケ月計り内地方面の旅行に出かけますので當面を不在に致します。

三月廿四日

在聖市　小林美登利

測量事務所

聖市ラルゴ、ダ、セ三十四番二階十七番室に移轉致候通信は右の所に

土木技師　向井捷次郎

尋人

福島縣河會郡安積村字長橋三伊鏡
塚本喜助
明治二十六年生

右急用あり
至急當館　御面會又は所在地御通知あれ、但右者現住地知悉の旨御一報を乞ふ
大正十四年三月十四日
在パウルー
帝國領事館

尋人

東京市淺坂區新町三丁目四十四
長谷川章
明治二十四年一月生
上知縣吉川郡西分村六番屋敷
大塚彦惠
明治三十一年生

右の者の現住所御承知の向は至急當館まで御一報のりたし
在サンパウロ
帝國總領事館

馬鈴薯栽培地讓渡し廣告

一、肥沃なる既開墾地三アルケール半
一、種薯及び鋤併用ブルアラー下番馬其他限られ農具一切
一、住宅薯小屋農具小屋果樹切　以上

讓受の御希望の方は當地御視察被下度候

ソロカバナ線コチヤ驛
ビラコチヤ植民地
日下勝造

聖公會

毎日曜日
午前九時半禮拜說教
午後二時　日曜學校

日本人基督教會
牧師　伊藤八十二

教會講習所
マンテ街二三番二階
毎水日曜日午後八時
郵函二八七八番

御旅館

北西線沖山心平
バウルス駅
玉那覇重家
屋比久孟德

ホテル
テルたすけ
ルんそ

麻州
カンポグランデ驛
宮平市榮

ガルサ殖民地

パウリスタ延長線は明年中に當地を通過します
當地が如何に絶好の珈琲地帶であるかは最初の壹アルケールのタッタ一ケ月間に賣りきれた事じも判りませう
御希望の方はこの際至急御視察なすって下さい
御申込みの方はいつでも御案内します
ガルサ殖民地

竹内秀一
Takeuchi
Caixa Postal, 110　Presidente Alves
L. NOROESTE

珈琲栽培地賣却

ソロカバナ線カムポスノボス附近に珈琲栽培に好適、地券確實の土地二個所あり

一、面積貳百アルケレス　カンポスノボス町を去る八基米突珈琲栽培地百アルケレス內外他は米棉作に適す
價格參拾コントフ

二、面積六百アルケーレス　リオドペイシ流域珈琲栽培地參百アルケーレス內外他は米棉等に適す
價額壹百コントス

御希望の方は至急御申込ありたし

矢崎節夫
Estação Coregoriko L. Paulista

ハク米あります

多少に拘らず御用命を待つ

ノロエステ線グアイサーラ町
相馬精米所
Souma Issamo Caixa, No. 14
GUAYÇARA, E. F. NOROETE

OPIMA TERRA

Proprietario, Mendes Campos F'lho & Co. R'o de Janeiro

土地

ソロカバーナ線プレジデンテウエンセスラウ驛カイウア驛プレジデンテエピタシオ驛に跨る九万アルケレスはリオ市メンデスカムポス商會の所有地で其內カイウア驛附近二千アルケーレスを限り日本人諸君に提供します

二十アルケーレスを一區とし日本人には特に十アルケーレス以上なれば賣却します　價額は市離の遠近に依つて高下あり停車場より五百メートル以上は一アルケール二百ミル乃至三百ミルですから早いが勝です

支拂方法　は四ケ年々賦とし入殖申込と同時に四分の一を拂ひ込めば直ちに券を渡します殘額は毎年一回取穫後とし全額一時拂に對しては一割五分を割引します

市街地として設定せられたる地區は聞日二下裏行四十米を一區とし毎區二百ハーミルにて賣却します

視察者の御便利の爲め御希望の方に限り殖民地迄の片道汽車切符を差上ます

御詳細は下記事務所に就いて御尋ね下さい

聖市ルアジオンブリコーラ拾一番三階一號室
岸本ティシエイラ商會
電話セントラール六一四八

遠方手紙にて御照會の節は左記宛に願ひます
Kishimoto & Co. C.P. 1124 S. Paulo

Pres. Wenceslau L, sorocabana
出張所

鹽辛魚

削節

K

三共商會

發賣元　サントス市ルアセナドルダンタス五十三番
電話　セントラール　三〇五四番
カイシヤ　三二八番

HOTEL USHIHO

Rua Rengel Pestana, 48
SANTOS

御案内

當驛に御着になりましたら降の前に荷車拾四番が御待ちしてゐますから其れに御乘り下さいましたら約八分間程して橋が見えましたら（サーン）と御鳴らし下されば恰度前に着きます

旅館潮

館主　前田吉太郎

サントス港　（ランセルベスターナ街）四八番　郵函　三二八

讀者の聲

アレクリンの一商人に呈し ジユキア沿線在留邦人の反省を促す

(二)

東京館にて ワークマン投

全盛の時代は六百餘の家族を有した全地方も今や三色を算し衆ねを微々たるものとなつた、現在のやり方を以てしては將來も勢力の增加すべき見込はない寧ろ悲觀すべき傾向の多々あるを發見するのである。

聖州内地の邦人集團地が年と共に發展し隆盛に赴くに反しジユキア線が逐年下火に移り行くには大いに理由がなくてはならぬ、其理由としては自然的の理由と人爲的の理とある、自然的の理としてはジユキア沿線は概して地形險惡で農耕に最適でない事、地味の沃ならぬ事、品物の搬出に不便なる事等で人爲的理由としては全線在留邦人の經營方針の誤まれる事である、由來農業は一時的の仕事でない、一攫千金を夢ゝ投機的事業でもない、年々儲けて金を或時期迄投げなければならぬ、即ち不動産として價値あるラボーラにしなくてはならぬ、然るにジユキア線の邦人農家は如何？米で當てる、バータドーセで當てるカルボン燒で當てるとか云つた樣に年々仕事が變つてゐる、彼等の頭には少しの仕事の趣味も理想もない、只いき當りばつたり年々金を握り後は野となれ山となれで此の地を捨て何處かに去らうとしてゐる、斯くして農業の根本的主義方針を持つてゐない限り決してジユキア線が堅實なる發展を見る事は出來ない奇麗なるラボーラ作り上げて世人に謳歌せらるゝ事は出來ない

ジユキア線在留邦人は是迄の腰掛根生を一掃し是から新機蒔き直しをして向ふ數年は金を握る事をせず土地を奇麗にする事を心掛けねばならぬ、日伯紙が君の記事に對して評したるも此邊の事情を洞察し且つ外人の觀たるジユキヤ線日本人評を知つてゐるから遠慮なく忠告を呈したのであらう。

君知らずや？ジユキイア線邦人の歷史を！

數年の昔人正植民地と銘打つて生れ出てたるブライアグランデ驛は今如何？

人間の子一匹も殘らず後訪ふ人だに無い、數十家族の邦人が數多の財産と汗とを投じて拓きたる土地は今や雜草木の繁茂に任せてゐる、そして伯人は是を何と評してゐるか？日本人はガラアニヨオトの樣だと、此れ亦誰の罪ぞと云ひ度い。

次にリオグランコ殖民地は如何？

ジユキア線中一頭地を拔きたりし沖縄縣人の大集團地嘗つては二百家族の勢力を有した米作軍の根據地は初年に百五十家族と云ふ大勢を引き入れ次年には二百餘となり勢當る可らざりしイタニヤエン驛の河上のコロニア、ジヤボチーザの事情を伯人に訊けば伯人は冷笑の態度で次の樣に答へるのである、

あのガフアニヨトか、皆サントスやインテリオールへ高飛びして仕舞つたと何と云ふ情ない話だらう。數年の昔河に發動機を浮べムビメント頻繁なりし地も今や落日蒼白の思ひ、往時幾多の沖縄勇士の奮闘の跡も徒らに荒廢して古戰場の思ひをなすとは。

尙ジユキヤ線の開祖アンナヂアス驛を見よ、十年の歲月を經ない限り決してジユキア線が實なる發展を見る事は出來ない奇麗なるラボーラ作り上げて世人に謳歌せらるゝ事は出來ない

ジユキア線在留邦人は是迄の腰掛根生を一掃し是から新機蒔き直しをして向ふ數年は金を握り年々金を或時期迄投げなければならぬ、即ち不動産として價値あるラボーラにしなくてはならぬ、然るにジユキア線の邦人農家は如何？米で當てる、バータドーセで當てるカルボン燒で當てるとか云つた樣に年々仕事が變つてゐる、彼等の頭には少しの仕事の趣味も理想もない、只いき當りばつたり年々金を握り後は野となれ山となれで此の地を捨て何處かに去らうとしてゐる、斯くして農業の根本的主義方針を持つてゐない限り決してジユキア線が堅實なる發展を見る事は出來ない奇麗なるラボーラ作り上げて世人に謳歌せらるゝ事は出來ない

ジユキア線在留邦人は是迄の腰掛根生を一掃し是から新機蒔き直しをして向ふ數年は金を握

昔ゝまゝのサベー家屋がだんだん古びて悲哀を訴ふるが如きコロニアも散見するのみである。昔百五十餘戸を有したりしと聞いたが今は三十あるかなしかとは余輩の希望はうたゝ暗に導かるゝのみである。

かゝる調子でジユキヤ線は年々退歩しても決して進歩して居ないのは衆の認むる處である、外人が今地方を通過する時コロニアの倭小にして穢く建方り非文明的にして退歩的、見ゆるラボーラが荒れすさんだ事等を觀して日本人はピツシヨであると評するを聞くのも再三でない。

アレクリンの一商人よ、君のジユキア線の觀察はあまりに主觀的である、客觀的でない、主觀的は自己中心であつて萬目の認むる處でない、日伯紙の觀察は客觀的であつて衆の認むる處である、然して日伯紙が君の記事に評を加へたるは適切である伯人がジユキア線の邦人をピツショ扱ひにしてゐる事は今迄の歷史が裏書してゐるのでないか否ピツショ扱ひ處でないガフアニヨオト視されてゐるのである君は日伯記者に向ひ社會下流の生活をしてゐる人は社會中流生活を知らぬからジユキヤ沿線の沖縄縣人の發展狀態も知らぬと云ふ意味に云つてゐるが「魚市に住んでゐる人は魚ゝ臭みを知らぬ」の譬へ君は自分の周圍を知らざる事甚だしい。

君はセードロ小學校の落成式場で伯人視學官や新聞記者がジユキヤ線の日本人に感謝の辭を述べてゐたからジユキヤ線の日本人はエライじやないかといつてゐるが丸でなつてゐない、人の御馳走に呼ばれて其場で感謝しない馬鹿が天下にあるものかよしや不滿の事ありとするも其場では賞めてやるのが禮儀である人情である位のことは利に鋭い伯人は吾人以上に知つてゐる筈である、君の四ゝる愚の淺薄さ加減嗤ふに堪えたり。

測量、製圖、土地調査、道路工事請負並設計其他土木に關する一切の御求めに應じ申し候

土木技師 野村秀吉

ノロエスタ線 リンス町 郵函一七九

告示

旅券下付、査證及再渡航證明書願出心得

一、歸國若くは旅行の目的を以て旅券の下附若くは査證を受けんとする者は其の所在地を管轄する領事館に願出づべし即ち在「バウルー」領事館管轄區域内在住のものに對しては(二)の場合を除き在「サンパウロ」總領事館に其の願出を受理せず

二、在「バウルー」領事管館轄區域の一部なるソロカバナ及アラサクアラ鐵道沿線在住のものに限り其の所管領事館を經由し在「サンパウロ」總領事館に願出づることを得、即右に該當する者は書面に本籍地現住所年齡并分家長が家族同伴にて歸國する場合には家族員の姓名及自己との續柄を記入すること)及總領事館に願出てたる事由を記載し先づ在「バウルー」領事館に願出て其認可を受けたる上にて總領事館に出願すべし

三、再渡航證明書の發給も右に準ず

大正十四年三月十七日

在サンパウロ 總領事館

在バウルー 領事館

親切御使宜を旨とし お客樣の御滿足を期します

九州旅館

バウル市ソロカバナ街三番

加來晋一

位置はソロカバナ方面旅行の御方に便利な場所です 貴土産(絹種子、滑石粉)の御注文に應じます。

食料品及雜貨販賣 歸國者御用達

上原商店

サントス港ラルゴ、デ、セツプセツランブロ 六十 電話 二〇〇八

日光館

榮門松

サントス市ブラサ、デ、ジヨゼボニフアシオ五十一

驅虫劑 ベルデ パリス

澤山の待合せあります

F. FOLLIA & C.

R. José Bonifacio, 37A São Paulo

土地賣却

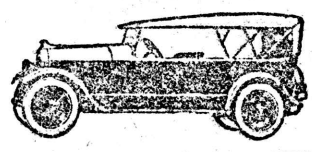
聖市から汽車で廿分で往ける處にある土地一萬坪四方を八十五レースから四百レースで賣却します 地内にはマットも清水の流もあります 希望の御方は左記へ

F. Souza

R. 24 de Maio, 47

自働車業

Garage Congresso
Praça João Mendes
Telephone Central 81



ita B. de Carvalho No. 5
Telephone No. 156 BAURÚ

今度上記の場所に於て再び旅館開業仕り候間倍舊の御愛顧賜はり度奉願候

舊ホテルコングレソ

澤尾ホテル

バウル北西驛前

電話……二五六

◆綿作地賣却

ソロカバナ線ボルトフエース驛から四キロ綿作其他雜穀栽培に適當なる土地をロツテで年賦拂ひに賣ります

地權は確實で價額も割安です御望の方は左記へ問合せ下さい

聖市ルアサンベント四十番 二階二十番室

又はラベーロ、シントラ、ボルトフエリース市

フランシスコ、ノゲイラ

◆農産物仲買商◆

噴霧器ベルデパリス

アルセリゴ、サルバドール等の取次販賣も致します

岡島仁郎

セ、セーザレ驛 郵函、十四番

日本雜貨 獨逸品各種賣藥、罐詰類、色々玩具類、額面用ビードロ、額縁

バウルー市バチスタ、ダ、カルバリオ一四番

柳木商店

Y. KINJO DENTISTA

齒科醫 金城山戸

聖市アッフオンソ、ペナ街三七 電話 シダーデ 六二六七

東京館

聖市、コンセレイロ、プータド街十六コンセ坂上電話セントラル四四七六

電話セ一四七六 マウア街二九一 聖市ボンフィム

廣島屋旅館

小川源右工門

北西線リンス驛

大福旅館

高橋善之助 齊藤好位

郵函 六二

成功館

内國産鰹節製造元 古謝將義

サントス市ラルゴ セツテ デセツランブロ一五 電話二〇〇八番

聖市コンセレイロフルタード 電話(坂上)

御旅館旭

郵函 電話 セントラル四一〇二

聖市、ルア、ダ、ニータ一番

御旅館

上地

郵函 電話せんさ 一二二二番 五七〇

◆雜報◆

◉同仁會總會　去月三十一日午後八時から日本倶樂部で開催　田中理事長代理より前年度の事業報告並に本年度實行豫算の報告あり異議なく可決、それより定款變更理事改選を行ひたるが何れも再選重任と決定したる由　因に總會は　月二十七日に開催すべきの所內務省との關係上每年會計年度末の三月三十一日に開催することにしたる由

◉かなだ丸入港　新同胞二百八十餘名を積んで來た商船かなだ丸は去月二十七日サントスへ入港したるが新來同胞には別狀なく唯一人トラホーム患者がつたのみにて三十日朝何れも夫れ〳〵耕地向け出發したりと

◉渡邊醫學士合格　先頃聖市に來す同仁會の爲めに衛ノ講話を試みられた醫學士渡邊勳氏は此程受驗中の所今回首尾よく合格して資格を取りたりとはおめでたし

◉日本倶樂部近況　今回雜誌書籍を買入れると共に新たに畜音機を備付け部員のソルチイロ連が時々ダンサの御稽古尙クラブの食事は從來上地弥藏氏の請負の所今回石原桂造氏が代つてやることとなり新部員も多少ふえたので來週末頃懇親會を催すべしと

◉井上海興社長來伯決定　その出發を秘密にしてあつた海興社長井上雅二氏は五月始め頃リオ着の由にて仝氏は海興の業務のほか外務省から移殖民の件に就き囑托され居る由にて着伯の上は大いに調査をやる由

◉水野龍氏の顧問決定　久しく引き手が無くて其儘になつて居たパラナ在水野龍氏の通辨兼私書兼顧問兼ヒョッとすると組合員はかねてレジストロに在勤した永島嚴氏が累ぼ行くことに決定したりと仝氏は序に大原研究所の松本農學士のボイヤデイロとしてパラナ行の由

◉ノロエスラ線々物騷　先頃のリンスの一揆沙汰以來仝地は午後八時から日本倶樂部で開催　益々物騷になり町へ出るにも五人十人と隊を組まねばならずピストルか刀物を携へねば毛唐の業報告並に本年度實行豫算の報告あり異議なく可決、それより定款變更理事改選を行ひたるが何れも再選重任と決定したる由　因に總會は　月二十七日に開催すべきの所內務省との關係上每年會計年度末の三月三十一日に開催することにしたる由

◉かなだ丸入港　新同胞二百八十餘名を積んで來た商船かなだ丸は去月二十七日サントスへ入港したるが新來同胞には別狀なく唯一人トラホーム患者がつたのみにて三十日朝何れも夫れ〳〵耕地向け出發したりと

◉渡邊醫學士合格　先頃聖市に來す同仁會の爲めに衛ノ講話を試みられた醫學士渡邊勳氏は此程受驗中の所今回首尾よく合格して資格を取りたりとはおめでたし

◉日本倶樂部近況　今回雜誌書籍を買入れると共に新たに畜音機を備付け部員のソルチイロ連が時々ダンサの御稽古尙クラブの食事は從來上地弥藏氏の請負の所今回石原桂造氏が代つてやることとなり新部員も多少ふえたので來週末頃懇親會を催すべしと

◉井上海興社長來伯決定　その出發を秘密にしてあつた海興社長井上雅二氏は五月始め頃リオ着の由にて仝氏は海興の業務のほか外務省から移殖民の件に就き囑托され居る由にて着伯の上は大いに調査をやる由

◉水野龍氏の顧問決定　久しく引き手が無くて其儘になつて居たパラナ在水野龍氏の通辨兼私書兼顧問兼ヒョッとすると組合員はかねてレジストロに在勤した永島嚴氏が累ぼ行くことに決定したりと仝氏は序に大原研究所の松本農學士のボイヤデイロとしてパラナ行の由

◉替爲　正金三月卅一日郷里送金建相場三釘九百二十

商況

聖市商品取引所最近調

米(特等)	六〇キロ一〇三、〇〇〇
仝(最上)	〃　九五、〇〇〇
仝(上等)	〃　八五、〇〇〇
仝(並等)	〃　七八、〇〇〇
粉(精上)	〃　五二、〇〇〇
かて(特上)	〃　〇〇〇
仝(最上)	〃　〇〇〇
仝(上)	〃　〇〇〇
仝(並)	〃　〇〇〇
粗(仝上)	〃　〇〇〇
綿花(エシラマ)	一アロバ　七四、〇〇〇
砂糖(特等)	六〇キロ　六七、五〇〇
仝(クリスタル)	〃　六四、五〇〇
豆(ムラテニヨセッカ)	〃　〇〇、〇〇〇
仝(ムラテニヨアゲア)(中)	〃　〇〇、〇〇〇
仝　(中)	〃　四二、〇〇〇
仝(アランヨ)	〃　四〇、〇〇〇
ミリヨアマレニオト	一
アマレイロ	〃　二八、〇〇〇
アランヒ	〃　二八、〇〇〇
豚脂	〃　〇〇、〇〇〇
小麥粉(亞國產)上	〃　六二、〇〇〇
仝　中	〃　五九、〇〇〇
仝　下	〃　五七、〇〇〇

Dr. Arthur Zapponi
Oedico, Operador, Parteiro

診療所(午後三時ヨリ五時迄)
聖市きべべ街四十番
二十二ノ一番室
電話セントラル六三二一

醫師
アルツール
ザッポーニ

自宅(自午前八時至九時　自午後一時至二時)
聖市あべにだらん街一五九

▲永住的に造り上げただけ特点の多い
果樹園兼宅地をお讓りします▼
養鶏養豚の設備がよくて何れも最良種が居ります
賣地の外に野菜栽培に好適地(壹アルケル半)
添えて居ります
位置　サンタアンナ、ルス停車場の正面最近距離に在り西(カーザ、ベルデ)電車五十五番)終點より約十九分間にて達します東は(サンタアンナ)電車(四十三番)終點より約二十五分間に達し、該地は右兩線より該間を要す中央地點にあります
地味　は至極便利の地にあります
交通　殊に野菜栽培を希望される御方には野菜營業上万事に好都合な設備が出來て居て即座に收益を得られます尙又將來の華客先えも御紹介して御發展を御盡力致します
右御希望の方は至急左記へ御來談又は御照會下さいすぐに實地御案內申上ます
サンタアンナ、ピラユスラール
上利山三郎
照會地　Rua Alfredo Pujol N, 150
Santa Anna São Paulo

故古庄茂氏追悼會

來る四月拾五日故古庄茂氏の追悼會を北西線プロミッソン町共同墓地に於て相營み可申候間此段仝氏生前辱知諸君に御通知申上置候

大正十四年四月一日

發起人

上塚周平　鈴木貞次郎　出崎三三一　鎌田信一郎　續雪太郎　平江八十衛　バーラマンサ日本人會

三十萬本に對する
大新珈琲　栽培四ケ年契約者　**募集**

一、場所　ノロエスラ線モンテヴァーデ驛を去る五百米リンス驛より七基米突
一、耕地　サンタマルタ地主アグスチニョウマルタ氏
一、開作　米、豆、ミリヨ其の他の諸作物を許す、但し園內に綿作を除く
一、契約條件
イ　一切費用地主持
ロ　一切費用請負者持
兩條件共希望者來談の上各其の價額を定むべし又イの條件希望者無き場合はロの條件にて總てを定約す
一、土地絕好なること、耕地の健康契約地味の最上たることは一面地帶に大樹木繁茂を見て立證さる
一、地主は各請負者が受持珈琲株數に應じ園外に土地を與ふ
ノロエスラ線中隨分四ケ年契約めると雖う契約地味の善惡、條件の和不利、巨離の遠近相違等にて何れの契約者も滿足せず、然るに當耕地の如き土地最上停車場に接近し、今日迄數十家族の同胞が該耕地在住中相當利益を擧げ現に各自己の土地に獨立業經營しつゝあり、斯くの如く當耕地が我同胞の成功に深き關係を有し居れば將來も必らず耕者の便宜最上を保證さる、御希望の方は契約期に遲れぬ樣一日も早く申込まれたし
大正十四年一月卅日
地主　Agustinho Marta
事務代理人　農田源行
G. Noda
Caixa Postal, 135
A Lins L. Norueste

新珈琲四年六年契約者募集
場所　プレシデンテ、ベルナルデス驛
契約方法　グワルカイア耕地
四年契約者には特に家屋、パストト及び間作地を提供し尙契約滿期の時に於て一株につき五百レースを支拂ふ
備考　土地肥沃にして氣候よく水清くして霜害の虞絕無、且驛より一キロの距離に過ぎぬ故入植者の便利大なり
御照會は左記へ
Ramos Pires & Cia
Rua Liberc Badaró, 28, 2 and. S. Paulo
又は　原田敬太
Caixa, 34 S.Anastacio L.Sorocabana

◆當社貸付移殖民諸君へ◆

本月初め本年一月末日迄の貸付金計來計算書を發送致しました。近頃は爲替相場も大分良くなりましたから此際多少なりとも是非お拂込下さい、そうでないと後でめんどうが起ります。他轉された場合は直ぐ地名、驛名、耕地植民地名又は郵函番號等を詳記してご通知下さい。以上

大正十四年二月

海外興業株式會社伯國支店
Kaigai Kogyo Kaisha
Caixa 1082 S. Paulo

ノロエステ線土地賣却

一、位置　ノロエステ線バクリー、コトヴエロ、ルッサンヴヰラ、マッシャード●デ●メーロの各驛を上地に有し總面積五万アルケレス下にチエテ河より上山脈地に到る、低地三百米突より高チ五百五十米突上地は上院議長ロドルフオ●ミランダ氏及令息下院議員ルイス●ミランダ兩氏のチにし一地勞確實に確保證は一般有識者の證明する所です
二、土味　最良肥沃にして珈琲、穀物類、養豚、牧畜に適當なる地にてバウダリヨ、ポセンロシャンガーダ、フイゲーラアー肥沃を證據立つ草木に覆はれ低地高地の御希望に應じます
三、地積　一區十アルケレスを最少限度として幾千アルケレスにても御望みに應じ御視察の上御申込次第拂者賣地に於て分割致します。
四、視察の際は當アラサツーバ驛にて事務所御訪問下されば般御便宜取計ふべく當市より自動車近あり土地內四方を通すれば御希望次第御案內申す
五、支拂　高低し差に依て價格一定せず初年入殖と同時に三分一及年賦幾額三ヵ年拂御思考に應ず
六、將來の發展　ノロエステ保線課にてアラサツーバ驛より山脈線に變更する設計ありて其變更線は本地內を通過して將來マトグロッソ州の進化と共に農產物の輸出に最も有望の地點です。
七、本地は小生ロドルフ●ミランダ氏より測量設計分譲其他道路一般土木事務引き受け居れば職權上全般の責任を負ひます御視察の上多小に拘らず御求めの程願上げます御照會被下れば早速詳細說明測量濟の地圖同封にて御送附申し上ます
▲事務所ノロエステ線ルサンヴィラ驛拾三基米
土木主任技師兼支配代理人　林田鎭雄
SHIZUO HAYASHIDA
Est. Lussanvira L.Norueste

大正十四年四月三日　金曜日　第四百六十六號

Nippak - Shimbun

3 de Abril de 1925　N.416

斑鳩平次

斯波南夏譯

第十四席

きられ藤太へ　こみの事並に忠之進ボルタインカーザ事

平造が其刀を受取りまして平造「さア吐もば何奴此奴の容赦はない、ヨシ逆手こいへば逆手になつてやらう、萬一さうなつたら如何するのだ」と例の一刀上段に振冠りました、平次「ヨシ乃公も出て遣らう」といふので平次も小さい身体でございますが、何しろ氣の勝つた子供でございますから、今しも飛出やうとするやつを亘理長兵衛長藏の兄弟が、長「アモシ若旦那斯樣な事にジタバタ貴息方が出たら箔か落ちます、相手には乃公達が出ますから貴方がたはじつとして待つて御出でなされませ」平「夫れじやと云ふてお前達じや埒が明かぬわい」兄弟「モシ冗談いつちや不可ませぬ、あゝいふ奴は乃公等が丁度好い相手でございます、兎も角控へなすつて御覽なさいませ」と云ひつゝ二人の兄弟がつか〳〵と土俵際まで出て參りまして、兄弟「オイきられ、ヤイきられの藤太」藤「誰だい、憚りながら目證の親分たる乃公を捉へて、きられ…藤太なんて吐しやがる奴は」長「イヤサ、眞當にさうして居る所を見ると豪いもんだ、イヤサ强さうに見へるわい、きられ」藤「オヤ乙なことを云ふな、誰だい…誰だと云ふのに」長「喧しいわい、默つて居ろ、誰でもねえ、今に面を知らしてやる」といひながら着てをる羽織をバラリと脱ぐその早さ、尤も着て居りまする羽織さいふのは、裏は羽二重のギコウ〳〵したやつでございます、衣服は結城縞の額裏取つたる袷を着し、一本獨鈷の博多帶を締め、刀は鐵尻の南蠻鐵の鍔で目貫といつたら金の無垢、紫色の提緒のついたるやつを、片手に引揚げ、土俵の上に立上りましたるその勢は、何しろ莫迦アマ限つての大親分何處の賭場へ參りましても、三丁奴に見られぬ親分衆でございます、兄弟「ヤイきられ、姓名が聞きたきや二つて聽かすが乃公等は他の者じやねえ、亘理長兵衛長藏の兄弟や、止立そしたのが何うこれのら若い衆なぞがこれなこ相撲の手が解るだらうと云つ笠を頭に冠つて威張りあがる馬陸蟲さはおのれのこと、ハヤイ誰が逆手を使つたのだ、乃公はチャンと傍で觀て居るの、じや、殊に岩沼の若い衆なり、又槻木の若い衆なぞがこれなこ相撲の手が解るだらうと云つこ出した行司だ、夫れがチャンこ見て勝つた方へ軍扇を上げたやつが何が不思議だ、汝等は遠い所に居やあがつてそれが解らかい篦棒奴サアこの若旦那に手を掛けて見やあがれ、亘理長兵衛長藏の兄弟が相手になつてやるんだ、ヤイ汝等の樣に二足こ草鞋を履くも奴は穢しいわい」こいはれて驚きましたのはきられの藤太でございます、何んや藤太が亘理の兄弟に向つて、一言も言ふことが出來ないかと、この兄弟の者に抵抗したら自分等の損でございます、親分だからつて分らねいかい…」と言ふなり、若いはバラ〳〵と逃げて仕舞ひます、何か召捕者でもありました、忠之進はこれを見るより憤々さいたしまして忠「ウム罪えて居れ亘理長兵衛長藏の兄弟やとや、又二つには槻木の平造平次の兩人今に一泡吹かして呉れる…サア一同從いて來い」その罪人が容易く召捕られるといふなり自分の連れて參りました柏撲取、竟に目明しの連中を感じますると、親分誠に濟みたる柏撲取、竟に目明しの連中を引率れまして棧敷を後方に相撲場の外に出でました此方は平造平次兄弟、竟に長兵衛等は後に殘つて角力を見てをりしましたが最うツイ日も暮れかゝつて參りましたから、平、平次もう歸うぢやないか」平「宜しう御座ギアヤ〳〵吐しやがるんで、後から叱りに出ましたのでございます……』と何うも曖昧な答辯で目貫といつたら金の無垢、紫に、亘理長兵衛、長藏の兄弟はこれを聞きまして、腹のうちでは可笑しくつてたまりませぬ長『ヤイ、そうか、夫れぢや分つた、手に引揚げ、土俵の上に立上り可ましたるその勢は、何しろ莫迦アマ限つての大親分何處の賭場へ參りましても、三丁奴に見られぬ親分衆でございます、兄弟「ヤイきられ、姓名が聞きたきや二つて聽かすが乃公等は他の者じやねえ、亘理長兵衛長藏の兄弟や、止立そしたのが何うこれのら若い衆なぞがこれなこ相撲の手が解るだらうと云つ笠を頭に冠つて威張りあがる馬陸蟲さはおのれのこと、ハヤイ誰が逆手を使つたのだ、乃公はチャンと傍で觀て居るの、じや、殊に岩沼の若い衆なり、又槻木の若い衆なぞがこれなこ相撲の手が解るだらうと云つ笠を頭に冠つて威張りあがる馬陸蟲さはおのれのこと、ハヤイ誰が逆手を使つたのだ、乃公はチャンと傍で觀て居るの、じや、殊に岩沼の若い衆なり、又槻木の若い衆なぞがこれなこ相撲の手が解るだらうと云つ笠を頭に冠つて威張りあがる馬陸蟲さはおのれのこと、ハヤイ……ヤイ若い奴、汝等何が逆手……ヤイサ誰が逆手を使ひなさつたのだ、分らねえことを云ふやつだ……このヘナチョコ奴の大馬鹿野郎』と云ふなり自分の着ねえ乾兒だつたら打なぐつて仕舞『藤』エ、宜しうございます